

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成 26 年 12 月 4 日 (2014.12.4)

【公開番号】特開 2014-119130 (P2014-119130A)
 【公開日】平成 26 年 6 月 30 日 (2014.6.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-034
 【出願番号】特願 2012-272262 (P2012-272262)
 【国際特許分類】

F 2 4 F 1/00 (2011.01)

【F I】

F 2 4 F 1/00 3 0 1

F 2 4 F 1/00 3 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 10 月 16 日 (2014.10.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ファンと、

前記ファンの上方及び前方を囲うように設けられた熱交換器と、

前記ファンの前方に位置する前記熱交換器の下方に位置し、前記ファンに向かって設けられたノズルと、

前記ノズルの前記ファン対向面に、前記ファンの外周の一部に沿って設けられたスタビライザと、を備え、

前記スタビライザは、

前記ノズルとの境目に先端部を有し、該先端部の下方には突起部を有し、

該突起部と前記先端部との間に前記ファンの長手方向に連続する凹形状の第一凹部が形成されている

ことを特徴とする空気調和機の室内機。

【請求項 2】

前記スタビライザは、

前記第一凹部の下部に、前記ファンの長手方向に連続する凹形状の第二凹部が形成されている

ことを特徴とする請求項 1 に記載の空気調和機の室内機。

【請求項 3】

前記スタビライザは、

前記ファンの下方に位置する吹出風路との境目に、前記ファン側に凸に湾曲した形状の R 部が設けられ、

該 R 部には前記ファンの長手方向に並んで複数の縦溝が形成され、

複数の該縦溝には縦溝リブが設けられ、

該縦溝リブの位置は前記ファンの外周に沿って斜め方向に規則的に変化させてあり、

前記縦溝リブが前記縦溝の一部を埋めることにより第三凹部が形成されている

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の空気調和機の室内機。

【請求項 4】

前記ノズルは、

【請求項 5】

【請求項 6】

【請求項 7】

【手續補正2】

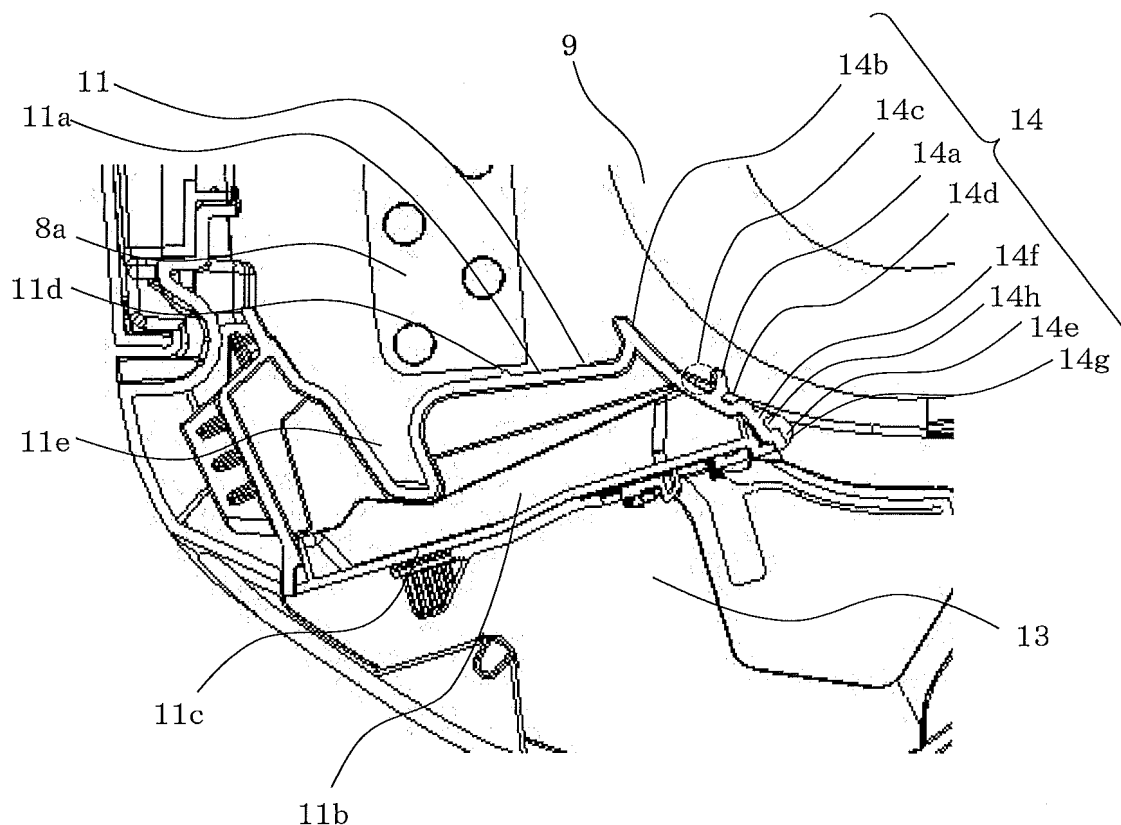
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 3 】



【手續補正3】

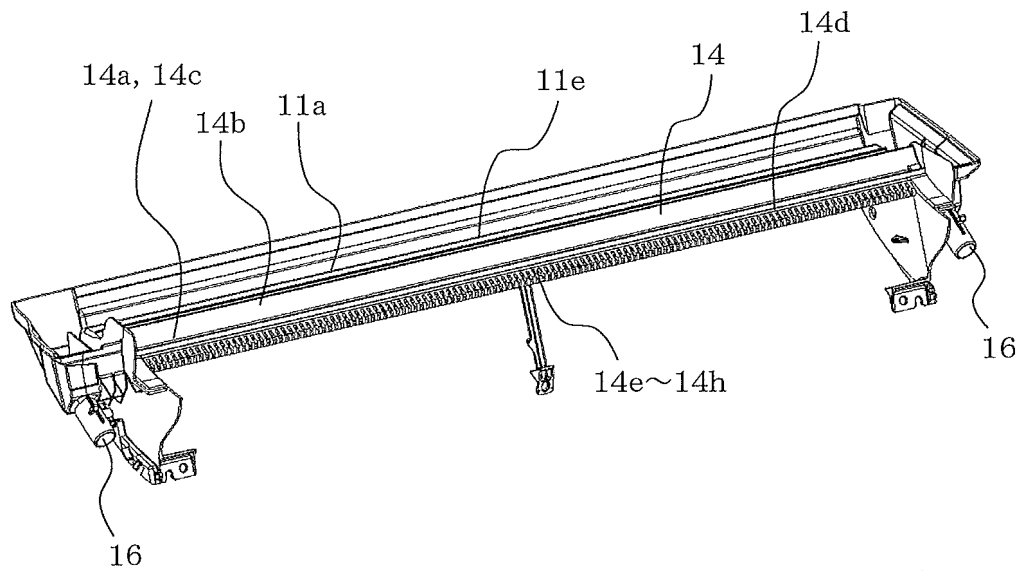
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】



【手続補正 4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 5】

